■奉行11シリーズ 無料体験プログラム

セットアップ方法

セットアップ前の注意点

当システムをセットアップする前に、以下の内容をご確認ください。



 Oセットアップは、管理者アカウントのユーザーで行ってください。
Oセットアップする前に、他のアプリケーションをすべて終了してください。
Oスクリーンセーバーやアンチウイルスプログラム、その他常駐している アプリケーションソフトがある場合は、それらのプログラムを無効や停止、 終了する必要があります。
※アンチウイルスプログラムの無効や停止、終了方法は各製造元へお問い合わせ ください。



 Oセットアップ後に作成されたフォルダやプログラムは、変更・移動しない でください。当システムが正常に起動できなくなります。
Oセットアップ先は、必ずローカルディスク上を指定してください。

セットアップ手順

はじめに、当システムを使用する際に必要なデータベースである SQL Server をセットアップし、 続いて、プログラムをセットアップします。

すでに SQL Server がセットアップされている場合は、プログラムだけがセットアップされます。



SQL Server は、複数の奉行製品で共通して利用します。複数の奉行製品を セットアップする場合は、最初の製品だけ SQL Server をセットアップします。 それ以降の奉行製品のセットアップ時は、プログラムのセットアップから はじまります。

「標準セットアップ」と「カスタムセットアップ」の違い

通常は「標準セットアップ」を選択します。 セットアップ先を自身で指定したい場合だけ、「カスタムセットアップ」を選択してください。

○標準セットアップ ▷ 3ページ参照

〇カスタムセットアップ ▷ 5ページ参照



「標準セットアップ」と「カスタムセットアップ」は、どちらか1回だけ 行ってください。(通常は「標準セットアップ」だけ行ってください。) 両方行う必要はありません。

標準セットアップの開始



セットアップ中に、セットアップ画面が表示されなくなることがあります。 その場合は、セットアップ画面がその他の画面の後ろに隠れている可能性が あります。[Alt] キーを押したまま [Tab] キーを押して、セットアップ 画面がその他の画面の後ろに隠れていないかをご確認ください。

1 セットアッププログラムの起動

製品のロゴをクリックします。

2 セットアッププログラムの実行

セットアップ画面が表示されますので、 「標準セットアップ」をクリック します。 ※以下、画面は『奉行 i 11 シリーズ』の画面に なります。



③使用許諾契約書の同意

内容をよく確認し、「使用許諾契約書 に同意する」にチェックを付け、 [次へ] ボタンをクリックします。 セットアップがはじまります。





4 完了

[完了] ボタンをクリックします。

※「再起動が必要です。」のメッセージが表示 された場合は、コンピュータを再起動した後に、 [スタート]の中にある[奉行シリーズ]-[OO奉行 11 [無料体験プログラム]ツール] を選択して、導入ウィザードを実行 してください。



以上で、セットアップが完了です。 無料体験プログラムを起動し、お試しください。

カスタムセットアップの開始



すでに3ページで「標準セットアップ」を済ませている場合は、以下の作業 は必要ありません。

レットアッププログラムの開始



セットアップ中に、セットアップ画面が表示されなくなることがあります。 その場合は、セットアップ画面がその他の画面の後ろに隠れている可能性が あります。[Alt] キーを押したまま [Tab] キーを押して、セットアップ 画面がその他の画面の後ろに隠れていないかをご確認ください。

1 セットアッププログラムの起動

製品のロゴをクリックします。

2 セットアッププログラムの実行

セットアップ画面が表示されますので、 「カスタムセットアップ」をクリック します。

※以下、画面は『奉行 i 11 シリーズ』の画面に なります。



はじめに、次ページの SQL Server のセットアップに進みます。

※すでに SQL Server がセットアップされているコンピュータに当システムをセットアップ する場合は、8ページへ進みます。



[次へ]ボタンをクリックします。



2 使用許諾契約書の同意

内容をよく確認し、「使用許諾契約 書に同意する」にチェックを付け、 [次へ] ボタンをクリックします。

セットアップの開始	以下の、使用許諾契約書をお読みください。
	《使用新年諾契約書》
セットアップ先の撤定	この制品には、マイクロソフト社の使用件語数約書により特定されているマイクロ ソフト製品が製品の一部として組み込まれています。マイクロソフト製品は、この 製品に添けれているマイクロソフト社の使用件経営約書の定める条件に従って8 用されていなければなりません。
旅軍内容の確認	この製品に組み込まれているマイクロソフト製品の機能が通常のマイクロソフト 書の機能と見なることがあるからしれませんが、この製品およってクロソフト 里の機能と得なることがあるからしれませんが、この製品およびマイクロソフト 里の機能や時代の「機なみ開始」でスクロソコトはに考けなく、数4 化はでの4才
	-ビックビジネスコンサルタント)までお聞い合わせください、 ####################################
	また、マイクロソフト制品の使用特殊的物に記載されている契約条項にかかわ ず、この制品に含まれているマイクロソフト観話については、マイクロソフト社が らばサポートおよび品質(経営は提供されません。
	「使用計画報約書に同意する

3 セットアップ先の指定

SQL Server のセットアップ先を 指定し、[次へ] ボタンをクリック します。 表示されているセットアップ先を 変更する場合は、[参照 ...] ボタン をクリックします。



🚺 設定内容の確認

現在の設定内容を確認し、 [次へ] ボタンをクリックします。 SQL Server のセットアップが はじまります。

※コンピュータの処理能力によって差が ありますが、10~40分程度の時間が かかります。

セットアップルの相差 ⇒ 設定内容の確認	セッドアップあれてめる前に、常体型プログラムが起動している場合は、そのコ ログラムを最加にしてくたてもし。 セットアップが正常に行えない前値を加るります。 アッチウィルスプログラムが常知している場合や、スクリーンセーバーを使用し ている場合は、それらも無効にする必要があります。
	現在の設定

▶ セットアップの完了

[セットアップの完了]画面が
表示されます。
[次へ]ボタンをクリックし、
プログラムのセットアップへ進みます。
▶ この後の操作手順は、次ページの

「プログラムのセットアップ」を参照して ください。



🔵 プログラムのセットアップ

すでに SQL Server がセットアップされているコンピュータに、当システムをセットアップする手順 を記載します。

1 開始

[次へ] ボタンをクリックします。



2 セットアップ先の指定

プログラムのセットアップ先を 指定し、[次へ] ボタンをクリック します。

表示されているセットアップ先を 変更する場合は、[参照 ...] ボタン をクリックします。



③設定内容の確認

現在の設定内容を確認し、 [次へ] ボタンをクリックします。 セットアップがはじまります。

※コンピュータの処理能力によって差が ありますが、5~20分程度の時間が かかります。

セットアップの開始	※行111 [無料体験ブログラム]のセットアップを開始 現在の快定でセットアップする場合は、「次へ」ボタンをク!	します。 ノックレスセットアッ
	ブを開始してください。設定を変更する場合は、[戻る]水さださい。	*ンをクリックしてく
	《注意》 ビットアップき転める前に、常駐型プログラムが起動している場合は、そのプ 「なったアンスを無効こしてください。セットアップが正常に行えない可能性がありま プラムを思効にしてください。セットアップが正常に行えない可能性がありま	
	デンチウィルスブログラムが常能している場合や、スクリー ている場合は、それらも無効にする必要があります。	-ンセーバーを使用し
	現住の設定的母	
	オペムの地のモンキョ ■セットアップ児 C:WProgram Files (x86)W08CWV4¥	
	Wed ownerver ■ to y トック元 CivProgram Files (x86)WBDW4¥	



セットアップの完了画面で、 [次へ] ボタンをクリックします。 続いて、当システムの環境を構築する 導入ウィザードがはじまります。

▶ この後の操作手順は、下記の 「導入ウィザードの実行」を参照して ください。

※「※行:11[無料体験プログラ	ム) セットアップ
	奉行!11 [魚科休験ブログラム]のセットアップが完了しまし た。
設定内容の確認 ⇒ セットアップの完了	セットアップの処理内容の厚絶を確認する場合は、(D2の確認)ボタンをクリック してください。 DXへ1ボタンをクリックすると、限けて体入ウィザードに進みます。
	(17)の確認(2)
-	

🔵 導入ウィザードの実行

プログラムをセットアップした後に導入ウィザードが表示され、プログラムの環境の構築を行います。 導入ウィザードが終了すると、セットアップは完了です。

1 開始

[次へ] ボタンをクリックします。



2 運用管理データ領域の作成先の指定

当システムを含む奉行製品共通で 使用するデータ領域の作成先を指定し、 [次へ] ボタンをクリックします。 表示されている作成先を変更する場合 は、[参照...] ボタンをクリック します。 ※データ領域の作成先ドライブは、 ローカルドライブを指定してください。

奉行 i 11 導入ウイザード		
ウィザード開始	奉行製品共通で使用する運用管理データ領域の作成先を確認してください。	
製品の環境設定	表示されている作成先と違うドライブ、またはフォルダに作成する場合は、 【参照】ボタンをクリックし、作成先を変更してください。	
	表示されている作成先でよろしければ、[次へ]ボタンをクリックしてくださ い。	
設定内容の確認	運用管理データ領域の作成先	
完了	C:¥Program Files (x86)¥OBC¥Y4¥Resource¥CM¥OATA¥ 参照(<u>E</u>)	
A CO		
	〈戻る(B) (次へ(N)〉 売了(E) キャンthi	

3 業務データ領域の作成先の指定

当システムが使用するデータ領域の 作成先を指定し、[次へ] ボタンを クリックします。 表示されている作成先を変更する 場合は、[参照 ...] ボタンをクリック します。 ※データ領域の作成先ドライブは、 ローカルドライブを指定してください。

● 奉行 i 11 導入ウイザード	
ウィザード開始	奉行;11 の業務データ領域の作成先を確認してください。
製品の環境設定	春行 i 11 の[データ領域作成]や[バックアップ復元]メニューで、データ ベースを作成する場合の作成先になります。
⇒ データ作成先の指定	指定した作成知よ、上記メニュー実行時に[作成先変更]ボタンをクリックして 変更できます。
設定内容の確認	業務データ領域の作成先
充了	C:¥Program Files (x86)¥OBC¥V4¥Resource¥ ¥DATA¥ 参照(图)
	<戻る(B) 次へ(B)> 完了(E) キャン制

↓ 設定内容の確認

現在の設定内容を確認し、 [次へ] ボタンをクリックします。 当システムの環境構築がはじまります。 ※コンピュータの処理能力によって差が ありますが、5~20分程度の時間が かかります。

● 奉行 i 11 導入ウイザード	
ウィザード開始	書行し11の環境構築を開始します。現在の設定で環境構築を行う場合 は、になり求多しをクリックして環境構築を開始してください。 設定を変更する場合は、反気引来タンをクリックしてください。
製品の環境設定	≪注意≫ スクリーンセーバー・アンチウィルスプログラム等の常駐型プログラムが起動 している場合は、それらのプログラムを無効にしてください。
データ作成先の指定	
⇒ 設定内容の確認	現在の設定
完了	■道用管理データ制制の作的先生フォルタ CHFYrgrana Files (AS) WEDY44PResourceWUNDATA¥ 業務データ単数のfitまが上す。 CHFYrgram Files (AS)WEDY44PResource¥ 4DATA¥
	<
	〈戻る(B) (法へ(H)〉 完了(E) 4+)地

<u>余</u> 孝	SQL Server の再起動を促すメッセージが表示され [OK]ボタンをクリックします。	た場合は、
¥ 7	蒋入ウイザード ×	
	処理を施行するには、SQL Server (OBCINSTANCE4X)の再起動が必要 です。 SQL Server (OBCINSTANCE4X)を再起動しますか?	



環境構築の完了画面が表示されます。 [完了] ボタンをクリックすると、 導入ウィザードが完了します。

※「再起動が必要です。」のメッセージが表示 された場合は、コンピュータを再起動した後に、 [スタート]の中にある[奉行シリーズ]-[OO奉行 11 [無料体験プログラム] ツール] を選択して、導入ウィザードを実行して ください。

 基行111 導入24万-ド
ウィザード間始 製品の環境設定 データ作成先の指定 設定内容の確認
第行111 が動作できる環境を構築しました。(売了)ボタンをクリック し、処理を紹子してください。
第行711 が動作できる環境を構築しました。(売了)ボタンをクリック し、処理内容の確認
第7
処理内容の詳細を確認する場合は、(D)の確認)ボタンをクリックしてくださ い。

以上で、セットアップが完了です。 無料体験プログラムを起動し、お試しください。